

わら文化を守るための取り組み

「わらの文化」交流の集い

ことしの3月4日、屋内スポーツ館を会場に「わらの文化」交流の集いが開催されました。

集いでは、講師である千葉大学名誉教授 宮崎清氏により、「わらはお米の親だもの 一わらからのメッセージ」のテーマで講演が行われ、生活から風習、信仰にまで根付いていた「わらの文化」の来歴や現在の姿について学びました。

講演に続いて、美郷わらの会、稲垣「藁の会」（青森県つがる市）、JA庄内たがわ藤島支所藁工芸部会の皆さんによる事例発表や、わらを使用したワークショップなどが行われ、参加者たちはさまざまな形で「わらの文化」と触れあいました。

今年度も平成30年3月3日の開催を予定しています。



詳しくは広報等でお知らせしますので、ぜひご参加ください。



美郷中学校でわら筆づくり体験

9月14日、美郷中学校2年生の皆さんがわら筆づくりに挑戦しました。普段触れることの無いわらの素材に四苦八苦しながらも、講師である「美郷わらの会」のみなさんの説明に熱心に耳を傾けていました。



わら細工伝承講座

毎月第3木曜日に、美郷町歴史民俗資料館にて「わら細工伝承講座」が実施され、毎月さまざまなわら細工を制作しています。

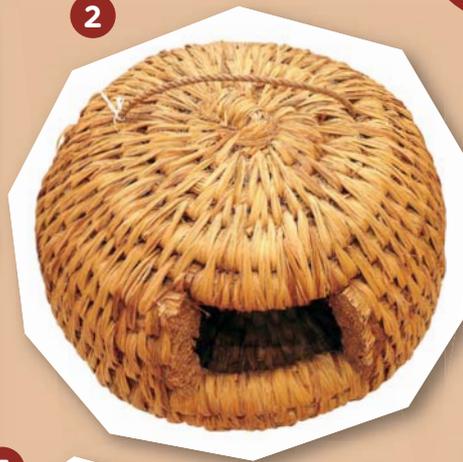
わら細工に触れたことの無い方も歓迎です。興味のある方は、美郷町学友館(☎0187(84)4040)までご連絡ください。



WARAZAIKU QUIZ

易

このわら細工
何でしょう?



いろんな
わら細工が
あるんだね!

難

正解 【1けら】わらで作られた(雨雪用)コートです。雨具としても、寒さ避けとしてもとても高性能だったそうです。特に写真のものは、わらから引き抜いたみご(芯の部分)を寒中にさらして作った「さらしげら」でこの大きさのものを作るのはかなりの労力が必要です。娘が嫁に行くときに父親から贈られたりしていたそうです。【2ねこちぐら】猫の寝床。【3足袋】くつ下のかわりに履いていて、そのまま長くつに足を入れていたそうです。【4馬わらじ】馬の蹄を保護する履物。【5もだら(もんだら)】わら製のたわし。【6魚皿】わらを組んで作った皿で、これにハタハタなどを乗せて神様への供物としていたそうです。【7わらだ】野兎を狩る時、空中に投げ飛ばして、鷹の襲来を思わせる音と姿で兎を驚かせる道具です。驚いた兎は本能的に巣穴に隠れて動かないそうで、そこへさっと近づいて兎を手づかみにしていたそうです。

※すべて美郷町歴史民俗資料館に収蔵されている作品です。